

の30%に、県の交付金があり、それを基金として積み立て、後年度、防災事業として一般財源分に充てていく計画。



松田 副町長

Q 西村 将伸議員

貸付金は、これの10倍の範囲で地元の商工業者が融資して頂ける資金だが、最近は利用者が少ないように聞く。貸し付け状況は。

A 門田 産業推進室長

貸し付け状況は、平成26年1月末現在で6件、貸付残高で979万円となっている。

■ヘリポート整備工事

1500万円

Q 小松 孝年議員

ヘリポートの場所は。

A 松本 情報防災課長

平成27年度に鈴地区を予定している。

Q 藤本 岩義議員

ヘリポートの用地の位置の選定と用地交渉の状況は。

A 松本 情報防災課長

用地は、ほぼ見通しがついているが、ヘリポートまでのアクセス道路の安全性は、町

■商工経営資金貸付金

1千万円



森下 農業振興課長

A 森下 農業振興課長

平成25年度には10地区に交付金を交付した。その10地区の予算を組んでいる。

道管理の中で対応していく。鈴地区には、安全な土地が少なく、集落から少し遠い場所となっている。

■スクールバス運行委託（5路線）
3728万円

■非構造部材耐震工事
600万円

Q 小松 孝年議員

スクールバスの運行委託の予算が、平成26年度の2倍に近いが、その理由は。

また、非構造部材耐震工事の内容は。

A 畦地 教育次長

スクールバスの予算は、国からの通達による算出で、結果的に倍近い予算となったため、運行形態は、平成27年度中の検討を考えている。

非構造部材の工事は、平成27年度は入野小学校を予定。

非構造部材は、主に窓ガラス、天井等の地震が発生した際に割れて飛び散るような部分の工事。



畦地 教育次長

■ふるさと寄付金

1千円

Q 藤本 岩義議員

ふるさと寄付金（ふるさと納税）は枠取り予算だが、平成26年度の実績は。

A 武政 総務課長

平成27年3月5日現在で、延べ37名の方から325万円の寄付があった。

A 松田 副町長

金額に合わせ、お礼として特産品をお贈りしている。今後、この特産品の内容の拡大を検討し、町ホームページなどに載せていきたい。



子どもたちの「夢」も乗せて走るスクールバス



店頭に並ぶ町内の特産品